

## TONICHI（東日印刷）のデジタル部門 インド工科大インターンシップ生を2年ぶりに受け入れ ～家族的雰囲気、高い採用実績と定着率を実現～

東日印刷株式会社（本社：東京都江東区、社長：西川光昭、以下 TONICHI）のデジタル部門 T-NEXT 本部は、インド工科大学(以下 IIT)のインターンシップ生4人を受け入れ、IIT卒の先輩エンジニアたちを指導役とする2か月間の研修に入りました。

TONICHI は新規事業の一環でアプリ開発などデジタル部門を強化しており、既に IIT 卒の IT エンジニア男女5人が法人向け名刺管理システム「ネクスタ・メイシ」をはじめとする製品開発に取り組んでいます。全員がインターンシップを経ての採用で▽会社側は適性や開発力などを▽学生側は環境や働きやすさなどを——お互いに確認できることで、スムーズな採用や定着につながっています。



(4人のIITインターンシップ生)

IIT は世界的な理系難関校で、Amazon や Google など名だたる IT 企業の経営層を輩出していることでも知られ、卒業生は世界の名だたる IT 企業などから引く手あまたです。そんな中、デジタル分野では新規参入の TONICHI が就職先として選ばれ、定着している大きな理由がこのインターンシップです。IIT の先輩が在籍している安心感に加え、会社を挙げて歓迎会を開催したほか、休日には日本人社員と一緒に食事や観光を楽しんだり、社員食堂もベジタリアン専用のメニューも設けたりするなど、家庭的な雰囲気の醸成に努めています。



(役員陣や他部署の社員も参加する歓迎会の様子)

また、もう一つ大きいのは、IIT の学生採用支援サービス(GALK)を展開する株式会社 Willings (ウィリングス) との連携です。IIT はインド国内各地に展開していますが、同社はその多くに拠点とパイプを築いており、日本企業単独では難しい採用活動の支援を行っています。TONICHI は同社に出資して事業を支援しており、インド人エンジニア採用を検討されている企業は、ぜひ TONICHI までお問い合わせください。

## TONICHI

東日印刷は、今年で創業 73 年。毎日新聞グループの中核新聞印刷会社で、輪転機 10 セットを備える本社工場は世界最大級。傘下の関連会社を含め関東・福島に 6 工場 23 セットを保有し、日刊紙や各種専門紙など約 40 紙を制作・印刷している。近年はファブリックサイネージの制作・販売やデジタル事業（名刺管理ソフト）などの新規事業を積極的に展開。経営理念は「顧客に信頼される会社でありたい 社員の誇りとなる会社でありたい 地域で親しまれる会社でありたい」。会社方針は「最高の品質と最高のサービス」。

## WILLINGS

<「世界に誇る日本」の実現>をミッションとし 2018 年 1 月創業。日本で唯一のインド工科大学(IIT)に特化したインターンシップ事業 GALK(ガルク)を展開し、IIT インターン生を正規雇用につなげることを目標に掲げる。インターン生のクオリティはもちろん、2 ヶ月間のインターンシップ期間で相互理解を深めたうえで採用を決定できるプロセスが好評。経営理念は「一. サービス利用者様に、感動、驚き、喜びを提供し、パラダイムシフトを促します 一. 従業員に、キャリア最大の高揚感、充実感、達成感を提供します 一. 未来の若者に、私たちの時代より更に活力溢れる社会を継承します」。

(本件に関するお問合せ)

東日印刷株式会社 プロモーション本部

<https://tonichi-printing.co.jp/inquiry.html>

※「東日印刷 お問い合わせ」で検索ください